

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表(看護学科)

区分	教育内容	科目数	授業科目	単位	時間	学年	開講期	講 師	資 格 等	実務経験	授業科目との関連性
専門分野基礎	人体の構造と機能	1	形態機能学	1	30	1年	後	専任教員	看護師	急性期病院 訪問看護ステーション ペインクリニック	各種医療施設で、身体のおしきみを理解した上で、日常生活の援助技術を実施した経験を踏まえて、人体の構造の講義を行う。
専門分野Ⅰ	基礎看護学	2	看護学概論	1	30	1年	前	専任教員	看護師	民間病院、私立保健所、国立病院でスタッフ 国立病院で看護部長・看護管理	スタッフ、看護師長、セーフティマネージャ及び急性期と精神専門病院で看護管理の経験を基に、各立場での視点や体験を活かし、看護における概念・倫理・責任を講義・演習を行う。
		3	看護研究演習	1	30	3年	通年	専任教員	看護師	脳神経外科・循環器内科 介護・医療療養病棟	看護研究における看護計画の立案・実践・結果・分析を、教員が病院内での看護計画の発表会に参加した経験を基に、ケーススタディ講義・演習を行う。
		4	基礎看護技術Ⅰ	2	60	1年	前	専任教員	看護師	急性期病院の外来・小児科・内科 緩和ケア病棟	様々な看護場面で、患者の思いを引き出し、思いに近づいた体験を活用して、コミュニケーションの講義を行う。
								専任教員	看護師	総合病院 産婦人科	外科的処置の補助場面で、感染防御を実践した経験を踏まえて、感染予防の講義・演習を行う。
								専任教員	看護師	総合病院 消化器専門病院	手術室での安全な患者の体位固定及び移動の体験を踏まえて、体位変換・移動・移送・移乗の講義・演習を行う。
								専任教員	看護師	CCU 一般病棟(内科・整形外科) 在宅分野の実務経験あり	急性期から在宅におけるフィジカルアセスメントの経験を基に、系統ごとのアセスメントの講義演習を行う。
		5	基礎看護技術Ⅱ	2	60	1年	前	専任教員	看護師	訪問看護ステーション がんセンター	食事ができない、トイレに行けない、便秘等の患者に対する援助の経験を活かして、食事・排泄の講義・演習を行う。
								専任教員	看護師	内科(呼吸器)・外科・整形外科	手術後や酸素吸入をしている患者の更衣や清拭の経験を活かして清潔の援助に関する講義・演習を行う。
		6	基礎看護技術Ⅲ	2	60	1年	前	専任教員	看護師	総合外来 内科(呼吸器・循環器) 訪問看護の実務経験	救急外来患者の応急処置や採血の経験を活かして、血液検査援助の講義・演習を行う。
								専任教員	看護師	内科(呼吸器)、外科、整形外科病棟の実務経験あり。	入院患者に対する定期的な与薬及び術後患者の輸液管理の経験を活かして、与薬・注射の講義・演習を行う。
		7	基礎看護技術Ⅳ	1	30	1年	後	専任教員	看護師	総合病院 急性期病棟 保健センター(母子保健・成人保健業務)	消化器系手術後患者の退院に向けた食事指導の経験を活かして、看護における教育・指導の講義・演習を行う。
								専任教員	看護師	急性期病院でセーフティマネージャー	医療安全管理室の立ち上げ、死亡事故対応、事例分析、職員研修などの経験を活かして、医療安全の講義・演習を行う。
								専任教員	看護師	総合外来 内科(呼吸器・循環器) 訪問看護の実務経験	多くの看取りの援助、その家族への支援を行った経験を活かして、「死」に対する家族へのケアの講義・演習を行う。
		8	基礎看護技術Ⅴ	1	30	1年	後	専任教員	看護師	総合病院 急性期病棟 保健センター(母子保健・成人保健業務)	様々な健康段階(急性期～回復期、終末期、慢性期)にある患者の健康問題を解決してきた経験を活かして、看護過程の講義・演習を行う。
		9	成人看護学概論	1	30	1年	前	専任教員	看護師	総合病院 急性期病棟 保健センター(母子保健・成人保健業務)	保健センターにおける一般成人の健康診断業務などを通して、様々な生活状況を聴取した経験を活かして、成人期の看護の講義・演習を行う。

専門分野Ⅱ	成人看護学	10	成人看護学援助論Ⅱ	1	30	1年	後	専任教員	看護師	総合病院 療養所の混合病棟	消火器病棟における検査や処置の経験の踏まえて、消化・吸収機能障害の講義・演習を行う。	
								専任教員	看護師	総合病院 消化器専門病院	慢性期で栄養管理の困難な患者の生活指導を行った経験を活かして、栄養・代謝機能障害の講義を行う。	
	11	成人看護学援助論Ⅴ	1	30	2年	前	専任教員	看護師	消火器専門病院	病棟での様々な健康段階にある、成人患者の健康問題を解決した経験を踏まえて、成人期の患者への看護過程の講義を行う。		
	学看護老年	12	老年看護学援助論Ⅰ	1	30	2年	前	専任教員	看護師	脳神経外科・循環器内科 介護・医療療養病棟	介護病棟で高齢者の様々な症例に対応した経験を活かして、高齢者の生活機能・認知機能障害のある高齢者の看護の講義を行う。	
	小児看護学	13	小児看護学概論	1	30	2年	前	専任教員	看護師	総合病院の小児科病棟で9年、小児科外来も勤務した。	小児科病棟と外来において、子どもの成長発達における保健業務及び親との関わりの経験を活かして、乳幼児の保健診査と保健指導の講義・演習を行う。	
14		小児看護学援助論Ⅱ	2	45	2年	後	専任教員	看護師	総合病院の小児科病棟・小児外来	小児病棟と外来において、障害のある子どもを持つ家族との関わり及び子どもの看護の経験を活かして、生涯のある子どもと家族の看護の講義・演習を行う。		
統合分野	在宅看護論	15	在宅看護概論	1	30	2年	前	専任教員	看護師	訪問看護ステーション がんセンター	訪問看護ステーションにおいて、訪問看護に必要な知識を活用し実践した経験を活かして、訪問看護サービスの講義・演習を行う。	
		16	在宅看護援助論Ⅰ	2	45	2年	後	専任教員	看護師	訪問看護ステーション 通所介護施設 通所発達障害施設での管理者	在宅における、様々な健康段階にある患者の看護の経験を活かして、在宅看護過程の講義を行う。	
								専任教員	看護師	総合外来 内科(呼吸器・循環器) 訪問看護の実務経験	在宅における、様々な治療処置を必要とする患者の看護の経験を活かして、在宅での様々な看護援助の講義を行う。	
	17	在宅看護援助論Ⅱ	1	30	2年	後	専任教員	看護師	急性期病院の外来・小児科・内科 緩和ケア病棟 介護支援専門員の資格	退院患者の訪問看護を通して、入院中の看護の経過と在宅での看護の過程をつなぐ業務の経験を活かして、在宅における看護展開技術の講義・演習を行う。		
	看護の統合と実践	18	看護管理	1	15	3年	前	専任教員	看護師	国立病院で病棟管理 セーフティマネージャー 看護管理	看護管理者として実践した組織マネジメント及びセーフティマネージャーとしての死亡事故対応などの経験と、法制度の知識を活かして、組織の機能及びマネジメントについて講義を行う。	
		19	臨床看護の実践	1	30	3年	後	専任教員	看護師	総合病院 療養所の混合病棟	病棟での多重課題に対するマネジメントの実体験を踏まえて、多重課題の優先度の講義・演習を行う。	
	専任教員							看護師	CCU・一般病棟(内科・整形外科)	病棟での多重課題に対するマネジメントの実体験を踏まえて、優先順位の確認及び緊急時の看護について講義・演習を行う。		
合計				24	675				実務経験有の時間数	675		
										総時間数	3,015	
										割合	22.39%	